



にしもり のぶお 議員  
西森 信夫

血圧も物価もどこまであがるか心配だ

# 問 次期町長選挙の対応は

## 町長 年内には明確に

### 来年改選を迎える町長選出馬の意思は

**問** 町政執行4期目最終年次を迎えたが、来年度の統一地方選挙、次期町長選挙の対応は。

**町長** 私は平成19年5月以来、町政運営を担わせていただいております。4期目がスタートした時点で最終章と気持ちをお述べさせてもらった。現在4期目の集大成である令和4年度の各施策の推進にまい進中であり、次期出馬については、何ら決断していません。残された10カ月足らずの任期を、町政の課題解決と町民の福祉向上の

ため全力を投じていく。私の次期町長選挙の意思については、しかるべき時に報告させていただきます。

**問** 町長の後継者の指名は考えているか。

**町長** この件についても同様に、現在のところ何ら決めてはいない状況でご理解賜りたい。

**問** 町政執行4期目最終年次を迎え基本理念および基本姿勢についての自己評価を伺う。

**町長** 私は平成19年5月1期目に「みんなで創る『訓子府の元気』」できるところからすぐ実行し、「9つの緊急提言と2つの約束」を掲げ、2期目は「訓子府の元気、新しい『7つの約束』」3期目は「すべての町民にやさしい町づくり『子どもたちの笑顔が輝く町』」を掲げ、現在の4期目は「すべての町民にやさしい町づくり最終

章」として多くの課題に、全力を尽くして町政執行にあたり現在もまい進中である。

多くの施策を掲げたが、おおむね取り組むことができたと思う。

主な取り組みとしては、

- 「住民自治の推進」
- 「開かれた行政」
- 「町民と行政の協働のまちづくり」
- 「財政の健全化」
- 「自立した町づくり」
- 「地域経済の活性化」
- 「福祉と教育の充実」
- 「防災への備え」
- 「人口減少対策」
- 「姉妹まち交流」

など全方位の町政執行にあたってきた。

いづれも、事業実施にあたっては、多くの町民、関係者の方々から多様なご意見や議会での活発な議論とご理解を経て実現させていただいたものである。

しかし課題も山積しており、公共施設、インフラの老朽化に伴う維持補修の対応や高齢

者福祉対策、人口減少対策など一朝一夕で解決できない課題を含め、在任期間中も新たに顕在化した社会的な課題にも対応していく必要がある。

これらの課題に対して、町民の皆さまのご意見を伺いながら行政も知恵を振り絞り、町の発展と住みやすい町づくりにつなげたいと考えている。残された任期中全力で町政執行にあたっていく。



西森議員の一般質問を視聴できます